

DAIFUKU

Automation that Inspires

株式会社ダイフク <6383>

2024年3月期 第2四半期

(2023年4月1日 ~ 2023年9月30日)

決算説明資料

2023年11月8日



目次



02 業績ハイライト

15 業績見通し

18 トピックス

目次へ

業績ハイライト



（億円）

	2023/3期Q2	8/8 修正公表	2024/3期Q2	対前年 増減額	対前年 増減率
受注高	4,001	3,150	2,943	▲1,058	▲26.4%
売上高	2,777	2,800	2,812	+34	+1.3%
営業利益	244	215	190	▲54	▲22.1%
営業利益率	8.8%	7.7%	6.8%	▲2pt	-
経常利益	248	225	208	▲40	▲16.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	170	165	142	▲28	▲16.5%
包括利益	344	-	270	▲73	▲21.5%
1株当たり四半期純利益*	45.00円	43.64円	37.69円	▲7.31円	

✓ 前年度に半導体・液晶生産ライン向けシステムを前倒し受注した反動により大きく減少。

✓ 一般製造業・流通業向けシステムの減収、及び原材料・人件費高騰が影響。

（為替影響）

受注高 ▲60億円

期中受注分 +108億円

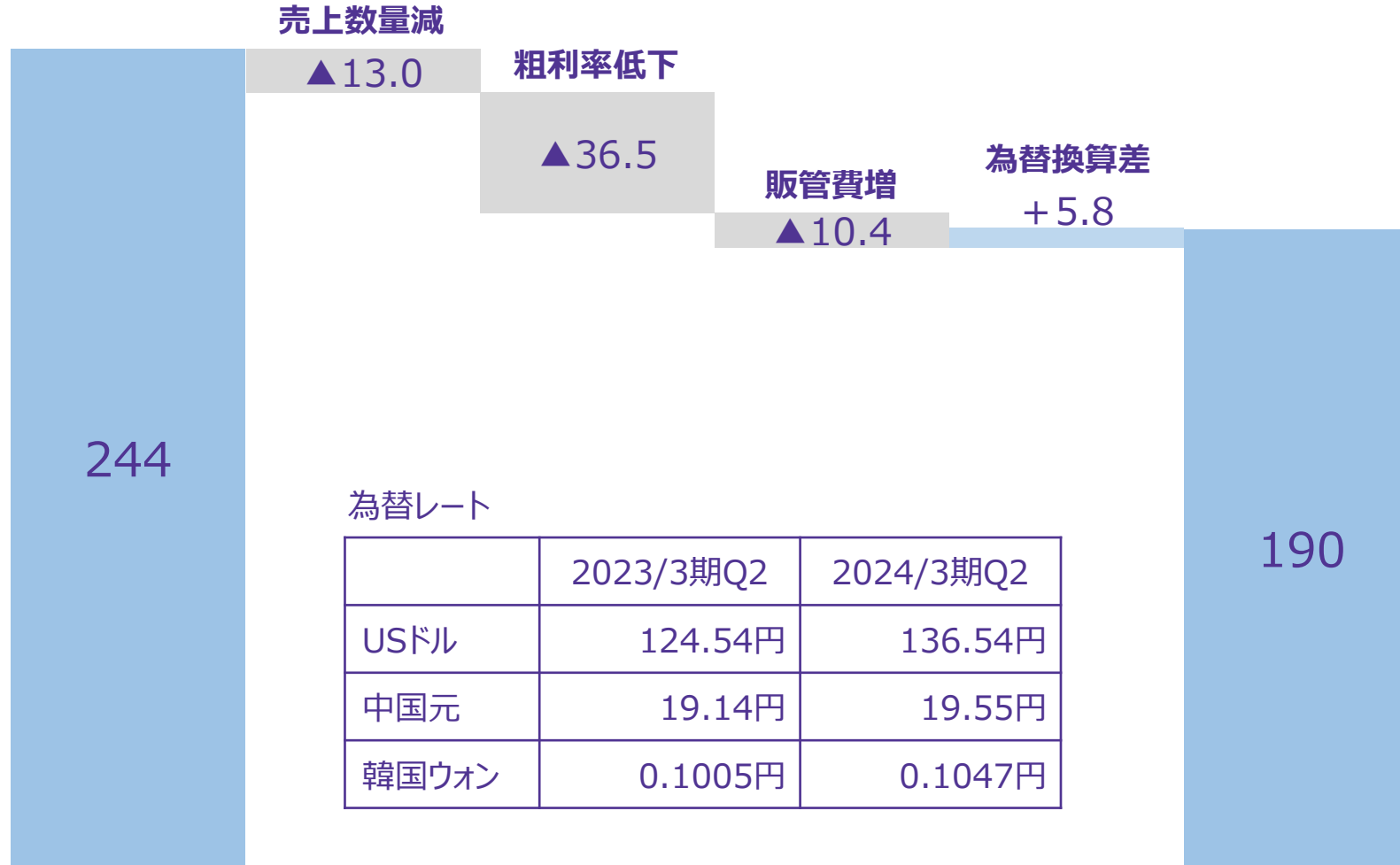
前期末受注残高に対する増加額 ▲169億円

売上高 +108億円

営業利益 +5億円

*2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施。2023/3期の期首に株式分割が実施されたと仮定し算定。

(億円)



✓ 売上数量減について
売上高は34億円増加しているものの、為替変動に伴う売上増加額108億円を控除すると、実質減収となるため。

為替レート

	2023/3期Q2	2024/3期Q2
USドル	124.54円	136.54円
中国元	19.14円	19.55円
韓国ウォン	0.1005円	0.1047円

2023/3期Q2

2024/3期Q2

(億円)

	受注高 (外部顧客からの受注高)			売上高 (外部顧客への売上高)			セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)		
	2023/3期 Q2	2024/3期 Q2	増減額	2023/3期 Q2	2024/3期 Q2	増減額	2023/3期 Q2	2024/3期 Q2	増減額
ダイフク	1,669	1,023	▲645	1,195	1,033	▲161	123	125	+2
コンテック	108	109	+0	82	89	+6	3	5	+1
DNAHC _{※1}	957	905	▲52	730	880	+150	39	52	+12
CFI _{※2}	370	122	▲248	170	146	▲24	12	7	▲5
その他	894	782	▲111	591	651	+59	19	▲0	▲20
関係会社からの 配当金の消去	-	-	-	-	-	-	▲26	▲45	▲18
その他の連結上 の調整額	-	-	-	6	11	+4	▲1	▲2	▲0
合計 (調整後)	4,001	2,943	▲1,058	2,777	2,812	+34	170	142	▲28

✓ダイフク：

受注は、一般製造業・流通業、半導体・液晶生産ライン向けシステムが好調だった前年同期から大きく減少。

売上は、一般製造業・流通業、半導体・液晶生産ライン向けシステムが減収。

✓DNAHC：

売上は、自動車生産ライン、空港向けシステムがけん引。

セグメント利益は、一般製造業・流通業、自動車生産ライン向けシステムがけん引。

✓CFI：

半導体メーカーの投資意欲が旺盛だった前年同期の実績を大きく下回る。

※1 DNAHC = Daifuku North America Holding Company

※2 CFI = Clean Factomation, Inc.

(億円)

	2023年3月末	2023年9月末	増減額
流動資産	4,331	4,835	+503
現金及び預金	1,027	1,293	+266
売上債権	2,500	2,598	+98
棚卸資産	660	754	+94
その他	142	188	+45
固定資産	1,184	1,381	+197
有形固定資産	650	723	+72
無形固定資産	114	112	▲1
のれん	38	37	▲0
その他	76	75	▲1
投資その他の資産	419	545	+126
資産合計	5,515	6,216	+701

	2023年3月末	2023年9月末	増減額
流動負債	2,028	2,118	+90
仕入債務	940	798	▲142
短期借入金	103	110	+7
その他	983	1,209	+225
固定負債	164	784	+620
新株予約権付社債	—	611	+611
長期借入金	11	11	—
その他	153	161	+8
負債合計	2,192	2,902	+710
株主資本	3,082	2,944	▲137
資本金	318	318	—
利益剰余金	2,568	2,622	+53
その他	194	3	▲191
その他の包括利益累計額	237	365	+127
非支配株主持分	2	3	+0
純資産合計	3,323	3,313	▲9
負債純資産合計	5,515	6,216	+701

✓ 総資産：701億円増加

主な要因

増加：現金及び預金	266億円
売上債権	98億円
固定資産	197億円

✓ 負債：710億円増加

主な要因

増加：新株予約権付社債	611億円
契約負債	217億円
減少：仕入債務	▲142億円

✓ 純資産：9億円減少

主な要因

増加：為替換算調整勘定	108億円
利益剰余金	53億円
減少：自己株式取得	▲191億円

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	2023/3期Q2	2024/3期Q2	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲185	14	+199
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲57	▲122	▲65
フリー・キャッシュ・フロー	▲242	▲108	+134
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲190	323	+514
現金及び現金同等物に係る換算差額	88	50	▲37
現金及び現金同等物の増減額	▲345	265	+610
現金及び現金同等物の期首残高	1,186	1,023	▲162
現金及び現金同等物の期末残高	841	1,288	+447

✓ 営業CF：14億円収入超過

主な要因

税金等調整前四半期純利益	203億円
契約負債の増加額	182億円
棚卸資産の増加額	▲75億円
仕入債務の減少額	▲190億円
法人税等の支払額	▲110億円

✓ 投資CF：122億円支出超過

主な要因

固定資産の取得による支出	▲68億円
投資有価証券の取得による支出	▲59億円

✓ 財務CF：323億円収入超過

主な要因

自己株式の取得による支出	▲192億円
配当金の支払額	▲88億円
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	610億円

仕向地別受注高・売上高

(億円)

地域 国名	受注高					売上高				
	2023/3期Q2		2024/3期Q2		増減額	2023/3期Q2		2024/3期Q2		増減額
	受注高	構成比	受注高	構成比		売上高	構成比	売上高	構成比	
日本	1,277	32.0%	849	28.8%	▲428	970	35.0%	906	32.4%	▲63
海外	2,723	68.0%	2,093	71.2%	▲629	1,800	65.0%	1,894	67.6%	+93
北米	889	22.2%	1,007	34.2%	+117	716	25.8%	889	31.8%	+173
アジア	1,620	40.5%	918	31.2%	▲702	917	33.2%	782	27.9%	▲135
中国	468	11.7%	618	21.0%	+149	278	10.1%	323	11.5%	+44
韓国	415	10.4%	138	4.7%	▲277	265	9.6%	159	5.7%	▲105
台湾	534	13.4%	23	0.8%	▲510	274	9.9%	161	5.8%	▲112
その他	201	5.0%	138	4.7%	▲63	98	3.6%	136	4.9%	+38
欧州	93	2.3%	114	3.9%	+20	79	2.9%	88	3.1%	+8
中南米	44	1.1%	37	1.3%	▲6	19	0.7%	55	2.0%	+35
その他	75	1.9%	16	0.6%	▲59	68	2.4%	79	2.8%	+10
小計	-	-	-	-	-	2,771	100.0%	2,801	100.0%	+30
連結調整等	-	-	-	-	-	6	-	11	-	+4
合計	4,001	100.0%	2,943	100.0%	▲1,058	2,777	-	2,812	-	+34

✓ 日本：

一般製造業・流通業、半導体・液晶生産ライン向けシステムが好調だった前年同期から大きく減少。

✓ アジア：

半導体メーカーの投資意欲が旺盛だった前年同期の実績を大きく下回る。

業種別受注高・売上高

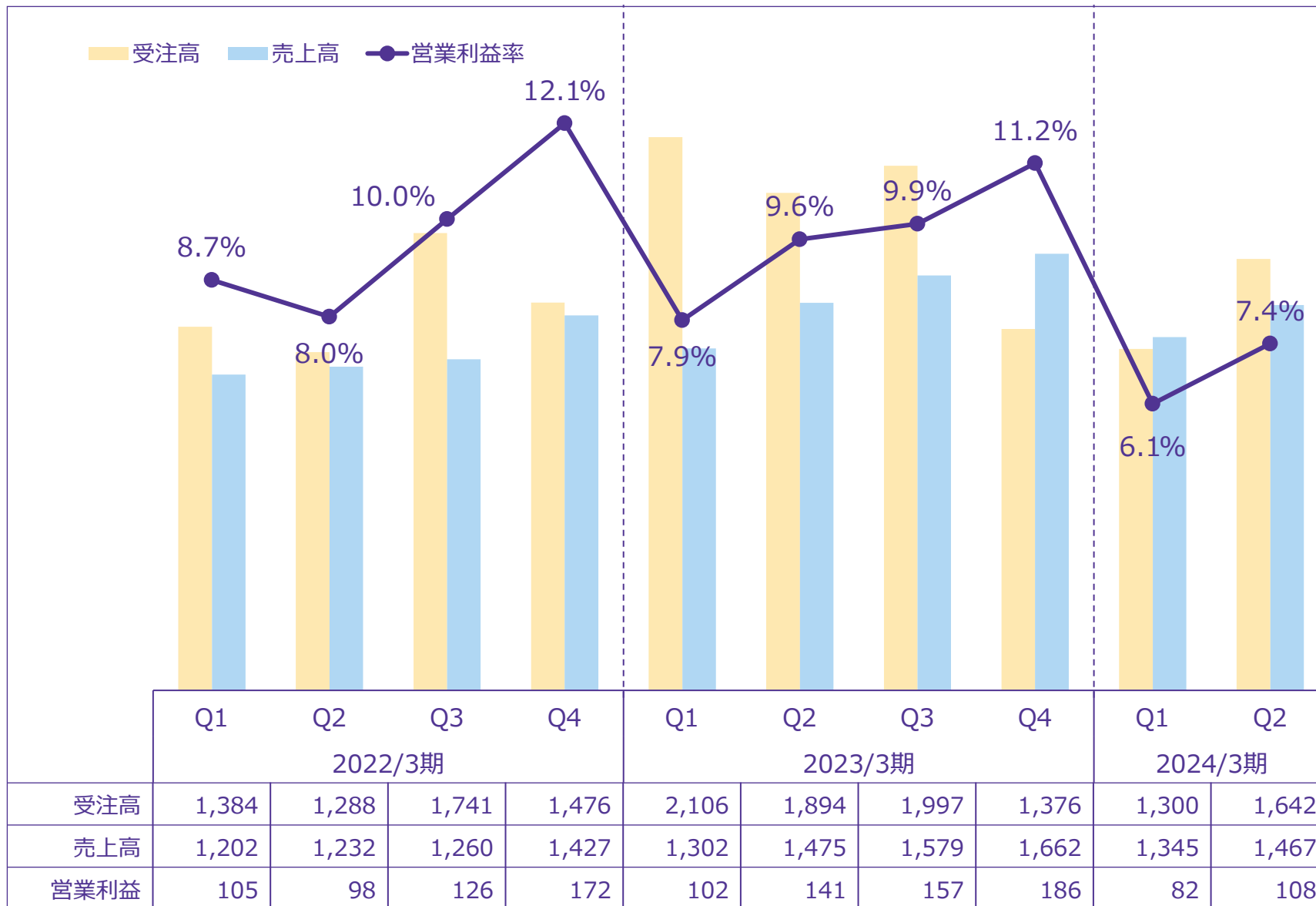
(億円)

業種	受注高					売上高				
	2023/3期Q2		2024/3期Q2		増減額	2023/3期Q2		2024/3期Q2		増減額
	受注高	構成比	受注高	構成比		売上高	構成比	売上高	構成比	
自動車及び自動車部品	404	10.1%	385	13.1%	▲19	262	9.5%	352	12.6%	+90
エレクトロニクス	1,856	46.4%	988	33.6%	▲868	958	34.6%	934	33.4%	▲23
商業及び小売業	845	21.1%	494	16.8%	▲351	820	29.6%	723	25.8%	▲97
運輸・倉庫	117	2.9%	132	4.5%	+15	160	5.8%	97	3.5%	▲62
機械	64	1.6%	53	1.8%	▲11	60	2.2%	45	1.6%	▲14
化学・薬品	204	5.1%	147	5.0%	▲56	99	3.6%	120	4.3%	+21
食品	68	1.7%	309	10.5%	+241	64	2.3%	75	2.7%	+10
鉄鋼・非鉄金属	25	0.6%	35	1.2%	+9	19	0.7%	27	1.0%	+8
精密機器・印刷・事務機	44	1.1%	18	0.6%	▲25	27	1.0%	19	0.7%	▲7
空港	304	7.6%	258	8.8%	▲46	204	7.4%	303	10.8%	+98
その他	64	1.8%	118	4.1%	+53	91	3.3%	99	3.6%	+8
小計	-	-	-	-	-	2,771	100.0%	2,801	100.0%	+30
連結調整等	-	-	-	-	-	6	-	11	-	+4
合計	4,001	100.0%	2,943	100.0%	▲1,058	2,777	-	2,812	-	+34

✓ エレクトロニクス：
前期に前倒し受注した反動により大きく減少。

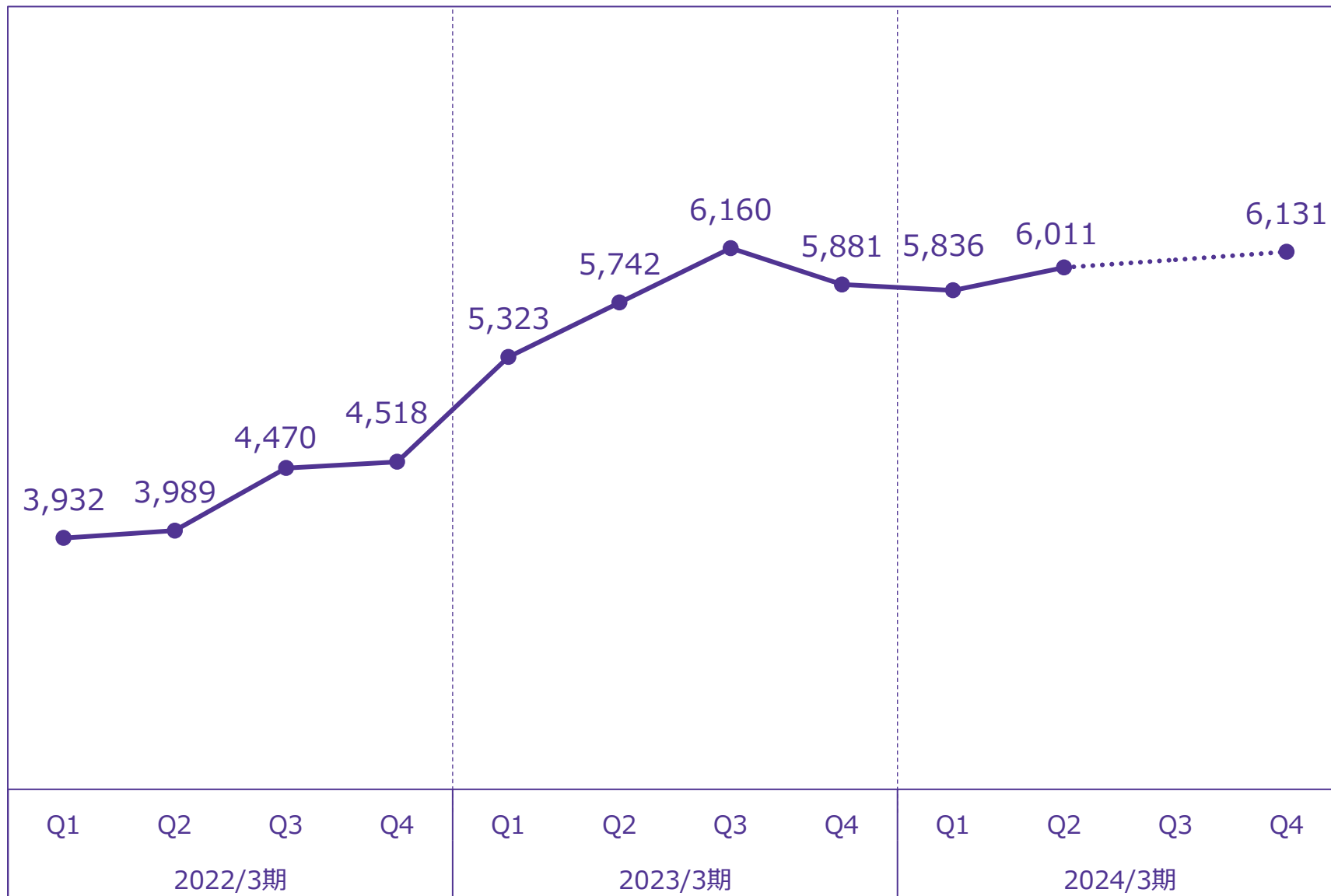
✓ 商業及び小売業：
好調だった前年同期から大きく減少。

(億円)

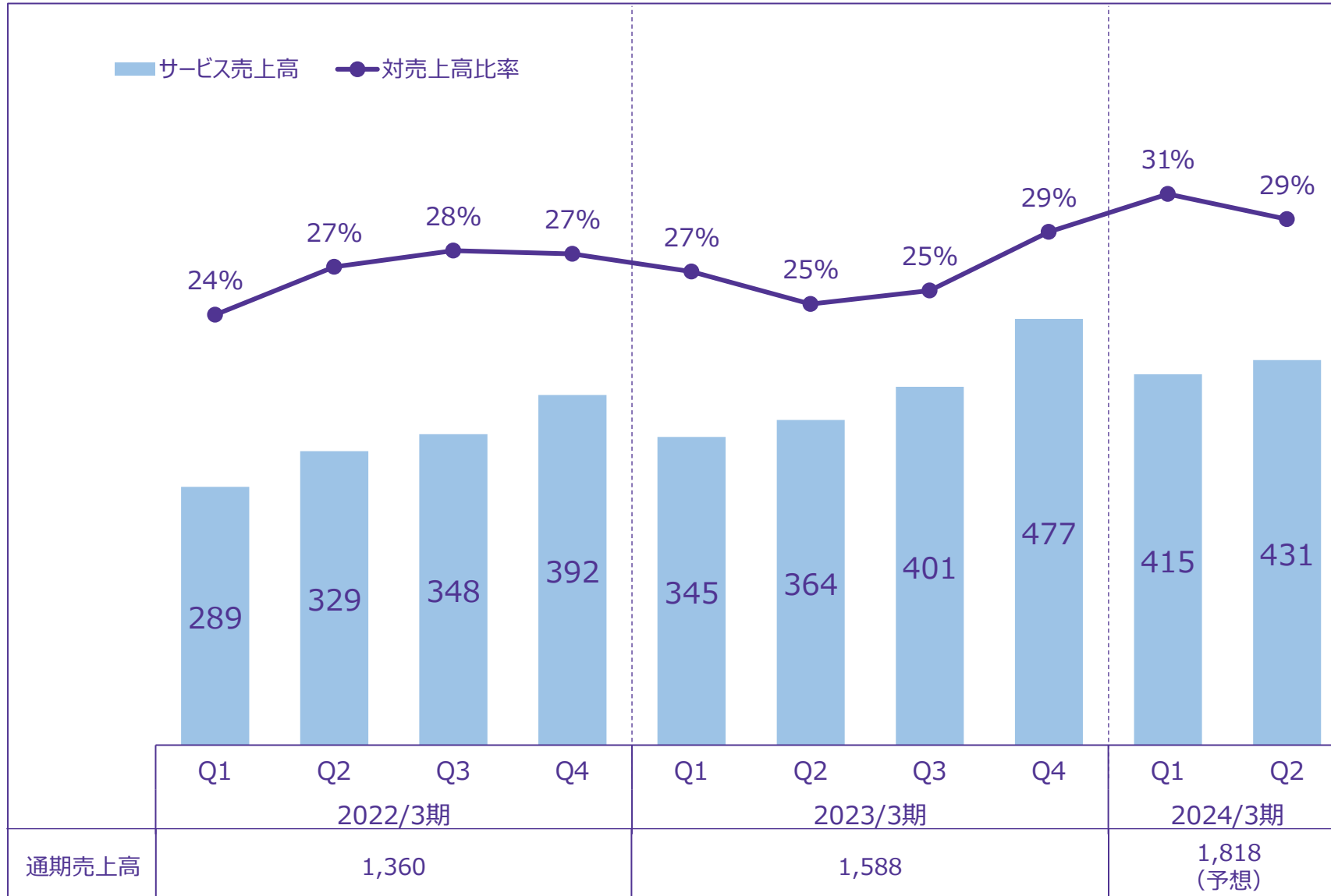


受注残高の推移

(億円)



(億円)



業種別受注高 四半期推移

DAIFUKU

13

(億円)

業種	2022/3期				2023/3期				2024/3期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2 (a)	Q3	Q4	Q1	Q2 (b)	構成比	前年同期比 増減額 (b-a)
自動車及び 自動車部品	153	170	130	120	180	224	235	257	195	190	11.6%	▲33
エレクトロニクス	449	416	753	715	984	872	542	314	406	582	35.4%	▲290
商業及び小売業	401	435	473	259	503	341	793	240	222	271	16.5%	▲70
運輸・倉庫	125	42	87	50	54	62	65	105	68	63	3.9%	+0
機械	15	39	8	16	42	22	18	32	23	29	1.8%	+7
化学・薬品	43	58	53	66	114	89	56	69	80	67	4.1%	▲22
食品	48	22	21	70	31	36	66	38	68	241	14.7%	+205
鉄鋼・非鉄金属	16	9	9	16	15	9	11	17	22	13	0.8%	+3
精密機器・ 印刷・事務機	11	17	12	13	24	19	7	8	9	9	0.5%	▲10
空港	77	17	160	76	109	195	113	204	135	122	7.5%	▲72
その他	39	58	32	70	45	18	86	86	67	50	3.2%	+31
合計	1,384	1,288	1,741	1,476	2,106	1,894	1,997	1,376	1,300	1,642	100.0%	▲251

業種別売上高 四半期推移

DAIFUKU

14

(億円)

業種	2022/3期				2023/3期				2024/3期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2 (a)	Q3	Q4	Q1	Q2 (b)	構成比	前年同期比 増減額 (b-a)
自動車及び 自動車部品	137	139	150	162	115	147	175	216	161	191	13.2%	+43
エレクトロニクス	400	319	357	436	432	526	634	564	449	485	33.4%	▲41
商業及び小売業	372	409	341	427	416	404	387	400	362	360	24.8%	▲44
運輸・倉庫	60	78	90	99	82	77	66	77	48	49	3.4%	▲28
機械	20	24	31	38	29	30	21	21	20	25	1.8%	▲5
化学・薬品	39	38	40	58	42	57	60	86	61	59	4.1%	+1
食品	30	65	47	57	31	33	42	50	28	46	3.2%	+13
鉄鋼・非鉄金属	5	9	8	12	7	11	14	14	12	14	1.0%	+2
精密機器・ 印刷・事務機	15	14	14	17	11	16	15	21	11	8	0.6%	▲7
空港	95	99	142	100	91	113	124	132	142	160	11.1%	+47
その他	28	33	40	33	43	48	42	57	49	50	3.4%	+1
小計	1,207	1,232	1,263	1,444	1,303	1,467	1,584	1,642	1,349	1,451	100.0%	▲16
連結調整等	▲5	▲0	▲3	▲16	▲1	7	▲5	19	▲4	15	-	+7
合計	1,202	1,232	1,260	1,427	1,302	1,475	1,579	1,662	1,345	1,467	-	▲8

目次へ

業績見通し



2024年3月期 業績予想（連結）

DAIFUKU

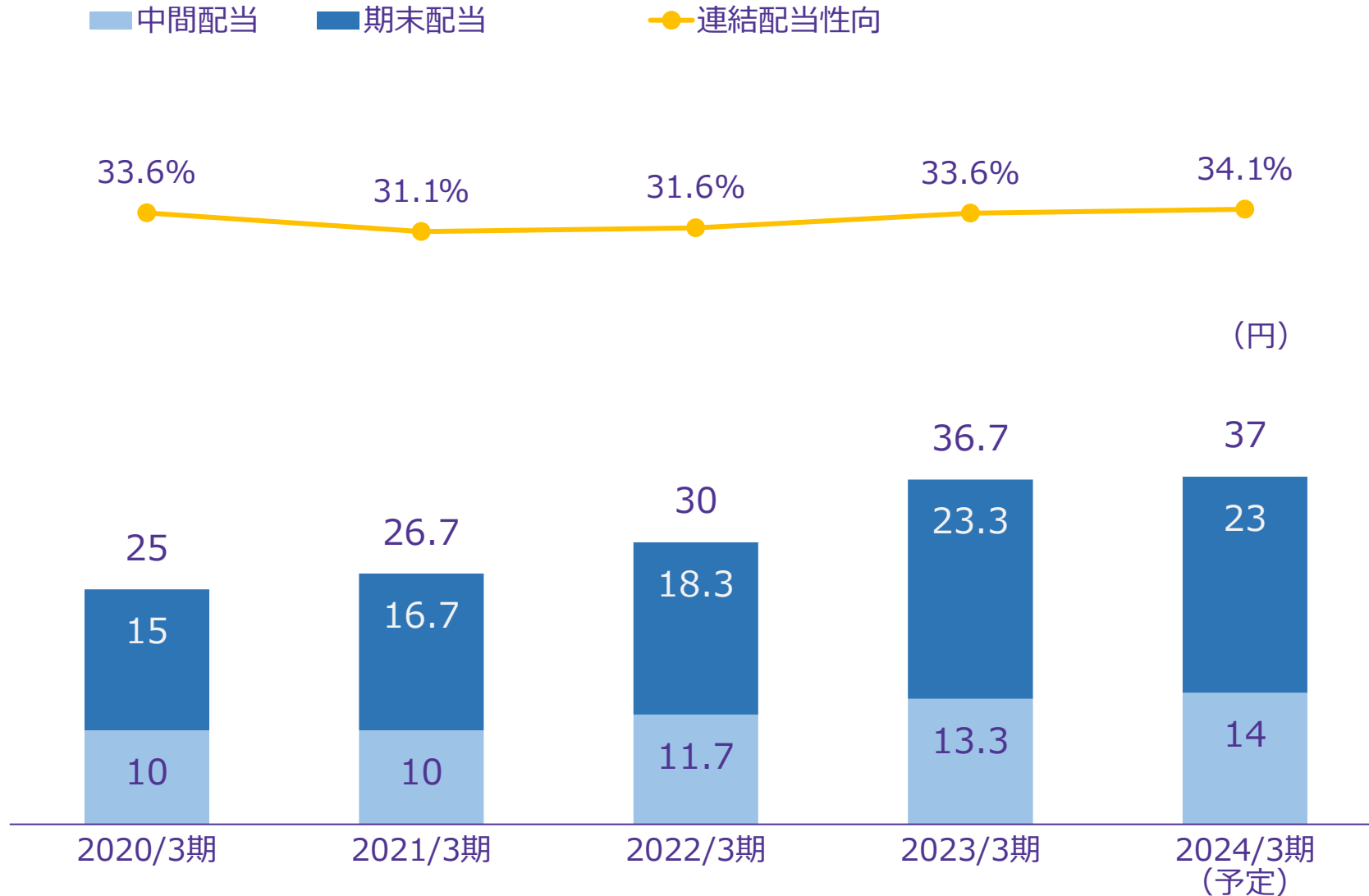
16

(億円)

	2023/3期 通期 (a)	2024/3期 通期予想					
		5/12 公表	8/8 公表 (b)	11/8 公表		対前年増減額 (c-a)	対前年増減率 ((c-a)/a)
				(c)	増減額 (c-b)		
受注高	7,374	6,300	6,300	6,300	—	▲1,074	▲14.6%
売上高	6,019	6,050	6,050	6,050	—	+30	+0.5%
営業利益	588	545	545	545	—	▲43	▲7.4%
営業利益率	9.8%	9.0%	9.0%	9.0%	—	▲0.8pt	—
経常利益	597	555	555	555	—	▲42	▲7.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	412	405	405	405	—	▲7	▲1.8%
1株当たり当期純利益*	109.11円	107.13円	107.13円	108.36円	+1.23円	▲0.75円	—

11月8日公表の2024/3期の業績予想における「1株あたり当期純利益」は、2023年10月5日に取得終了した自己株式7,439,800株を考慮して算出。

*2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施。2023/3期の期首に株式分割が実施されたと仮定し算定。



2023/3期以前の配当額は、株式分割
(2023年4月1日、1株▶3株) からさかのぼって便宜的に計算したものです。

[目次へ](#)

トピックス



2023年9月、2028年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債および2030年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債を発行いたしました。本新株予約権付社債の発行による手取金約600億円の用途は以下を予定しています。

約400億円：設備投資

- 滋賀事業所における一般製造業・流通業向けシステムおよび半導体・液晶生産ライン向けシステム等を中心とした工場生産設備の維持更新や増強（約330億円）
- 米国やインドにある一般製造業・流通業向けシステムの工場生産設備の増強（約70億円）

約200億円：自己株式取得

- 資本効率の改善および株式数削減を通じた1株当たり株式価値の向上
- 本ユーロ円CBの発行に伴う当社株式需給への短期的な影響の緩和

滋賀事業所（日本）



現在の滋賀事業所全景

完成予定：2028年
敷地面積：120万m²
建物面積：21万4,000m²

Wynright Corporation（米国）



現工場の敷地内に同規模の工場を建設

完成予定：2024年
敷地面積：17万9,000m²
建物面積：2万5,000m²

Daifuku Intralogistics India Private Limited（インド）



現在稼働中の工場（写真）とは別の地域に新工場を建設

完成予定：2024年
敷地面積：13万1,000m²
建物面積：1万9,000m²

ダイフクレポート2023



2023年8月、統合報告書「ダイフクレポート2023」を発行しました。本書では「当社グループが今後もグローバルで成長し続ける」ための取り組みや将来のありたい姿への想いに焦点を当てています。

日本語：www.daifuku.com/jp/ir/library/annualreport
英語：www.daifuku.com/ir/library/annualreport

サステナビリティ報告2023



2023年9月、「サステナビリティ報告2023」を発行しました。本書は、サステナビリティに関するウェブサイトの情報開示をPDFにまとめたものです。

日本語：www.daifuku.com/jp/sustainability/report
英語：www.daifuku.com/sustainability/report

DAIFUKU

Automation that Inspires

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。